

# 踏切安全通行カルテ

- 国土交通省では、全国約34,000箇所の踏切を対象に、平成19年4月に公表した緊急に対策の検討が必要な踏切として抽出した踏切について、その後の対策の進展等を踏まえた見直しを行いました。
- また、新たに通学路における対策が必要な踏切や事故が多発している踏切を追加し、このたび緊急に対策の検討が必要な踏切、全国1,479箇所を抽出しております。
- 九州管内では、55箇所の緊急に対策の検討が必要な踏切があり、鉄道事業者と道路管理者が連携し、踏切の諸元、対策状況、交通量、事故発生状況等の客観的データに基づき、「踏切安全通行カルテ」を作成しました。
- 踏切安全通行カルテは、踏切の現状を「見える化」しつつ、今後の対策方針等を取りまとめたものであり、今後の対策の実施にあたっての基礎になるものです。

## ■ 踏切安全通行カルテ作成一覧表

※上記一覧表の [●](#) をクリックすると、各踏切のカルテが表示されます。

## ■ 用語の定義